

大阪。

- 5) Kawaguchi, M., Ishizawa S., Shimoda F., Sakai T., Koizumi F.: Immunocytochemical study of S-100 protein positive adherent cells obtained from human tonsils. A satellite symposium of the 30th Annual Meeting of the Japanese Society of Reticuloendothelial System, 1990, 6, 山形.
- 6) 高桜英輔, 伊勢拓之, 長井英夫, 勝木達夫, 福井米正, 小泉富美朝: 肺梗塞を併発した過敏性血管炎の一例. 第147回日本内科学会北陸地方会, 1990, 6, 富山.
- 7) 渡辺一義, 中川秀夫, 古西清司, 藤岡基二, 小泉富美朝, 倉茂洋一: IL-8 family の rats CINC の一次構造と in vivo におけるその作用について. 第11回日本炎症学会, 1990, 7, 東京.
- 8) 小泉富美朝, 松野博明, 河村洋一: 早期多発性関節炎の2例. 第2回中部リウマチ学会総会, 1990, 9, 名古屋.
- 9) Kawaguchi M., Shimoda F., Sakai T., Ishizawa S., Koizumi F.: Immunocytochemical study of macrophages and dendritic cells in human tonsils. XVIII International Congress of the International Academy of Pathology, 1990, 9, Buenos Aires.
- 10) 川口 誠, 酒井 剛: 掌蹠膿疱症の扁桃および皮膚における dendritic cells の研究 (シンポジウム). 第30回日本扁桃研究会総会, 1990, 9, 大宮.
- 11) 霜田ふゆみ, 川口 誠, 酒井 剛, 石澤 伸, 小泉富美朝: 扁桃組織の tingible body macrophage における単球系抗原の発現について. 第30回日本扁桃研究会, 1990, 9, 大宮.
- 12) 西島美知春, 高久 晃, 桑山直也, 遠藤俊郎, 小泉富美朝, 大和田健司, 佐藤秀次: 後頭蓋窩硬膜動脈奇形の発生機序について一病理組織学的検討. 第49回日本脳神経外科学会総会, 1990, 10, 東京.
- 13) 小泉富美朝: アレルギー性肉芽腫性血管炎 (イブニングシンポジウム). 第40回日本アレルギー学会総会, 1990, 11, 長崎.
- 14) 川口 誠, 酒井 剛, 石澤 伸, 霜田ふゆみ, 小泉富美朝: 掌蹠膿疱症患者の扁桃組織に出現する多核巨細胞の免疫組織学的検討. 第1回樹状細胞研究会, 1990, 11, 東京.

#### ◆ その他

- 1) 北澤幹男, 倉茂洋一, 小泉富美朝. アレルギー性肉芽腫性血管炎のモデル動物の検討 (第四報). 厚生省特定疾患・系統的脈管障害調査研究班 平成元年度第2回総会, 1990, 1, 東京.

- 2) 上山武史, 横川雅康, 小泉富美朝: 血管造影像より見たバージャー病の長期経過. 厚生省特定疾患・系統的脈管障害調査研究班 平成元年度第2回総会, 1990, 1, 東京.
- 3) 木屋千恵子, 江尻 哲, 若木邦彦, 北澤幹男: 胸水中に出現した悪性血管腫の2例. 第7回日本細胞学会, 富山県支部学術集会, 1990, 3, 富山.
- 4) 小泉富美朝, 北澤幹男, 高橋英輔: 過敏性血管炎と考えられる1症例. 厚生省特定疾患・難治性血管炎調査研究班病理分科会, 1990, 11, 東京.
- 5) 石澤 伸, 小泉富美朝, 杉本裕史, 吉田 勲: 下顎に発生した骨腫瘍の一例. 第2回北陸病理集談会, 1990, 11, 富山.

## 病理学 (寄生虫学)

助 教 授 上 村 清  
助 手 荒 川 良

#### ◆ 原 書

- 1) Syafruddin, Arakawa R., Kamimura K. and Kawamoto F.: Histopathological effects of an insect growth regulator, 4-phenoxyphenyl(RS)-2-(2-pyridyloxy)propyl ether (pyriproxyfen), on the larvae of *Aedes aegypti*. Jpn. J. Sanit. Zool. **41**: 15-22, 1990.
- 2) Tsuji N., Okazawa T. and Yamamura N.: Autogenous and anautogenous mosquitoes: A mathematical analysis of reproductive strategies. J. Med. Entomol. **27**: 446-453, 1990.
- 3) Mogi M. and Okazawa T.: Factors influencing development and survival of *Culex pipiens pallens* (Diptera: Culicidae) in polluted urban creeks. Res. Popul. Ecol. **32**: 135-149, 1990.
- 4) 渡辺 護, 荒川 良, 上村 清: 富山県におけるコガタアカイエカ捕集数の年変動と殺虫剤抵抗性との関係. 衛生動物 **41**: 51-58, 1990.
- 5) 渡辺 護, 荒川 良, 山口勝幸: イヨシロオヒアブ幼虫の生息地について. 衛生動物 **41**: 275-277, 1990.
- 6) 渡辺 護, 川原たま子, 荒川 良, 水馬 博, 品川保弘, 井上一郎: クサギカメムシの駆除に関する基礎的研究. 富山県衛研年報 **13**: 61-69, 1990.
- 7) 荒川 良, 渡辺 護, 上村 清: 立山の森林地帯から発生する蚊類の季節消長. 富山県衛研年報 **13**: 70-75, 1990.

## ◆学会報告

- 1) 上村 清, 荒川 良, 堀尾政博, M. Afzal: パキスタン国の蚊相について. 第42回日本衛生動物学会大会, 1990, 4, 北九州.
- 2) 荒川 良, 中村正聡, Syafruddin, 上村 清, 赤尾信明, 大山卓明, 近藤力王至: インドネシア・スラウェシ島におけるマラリア媒介蚊の発生状況. 第42回日本衛生動物学会大会, 1990, 4, 北九州.
- 3) 渡辺 護, 荒川 良, 竹部幸子, シャフルディン, 上村 清, 小橋恭一: オオモリハマダラカの各種殺虫剤に対する感受性の相違. 第42回日本衛生動物学会大会, 1990, 4, 北九州.
- 4) Syafruddin, Arakawa R., Kamimura K. and Kawamoto F.: Penetration of the mosquito midgut wall by the ookinetes of *Plasmodium yoelii nigeriensis*. 第42回日本衛生動物学会大会, 1990, 4, 北九州.
- 5) 茂木幹義, 岡沢孝雄: ニュージーランド産ネッタイエカの幼虫と卵巣の発育に対する温度と日長の影響. 第42回日本衛生動物学会大会, 1990, 4, 北九州.
- 6) 岡沢孝雄: ソロモン諸島のマラリア媒介蚊の生態について. 第42回日本衛生動物学会大会マラリア媒介蚊研究集会, 1990, 4, 北九州.
- 7) Syafruddin, 荒川 良, 上村 清: 昆虫成長制御剤 *pyriproxyfen* のネッタイシマカに対する作用の組織病理学的研究. 第8回北陸病害動物談話会, 1990, 6, 石川県内灘町.
- 8) 岡沢 孝雄: ソロモン諸島国のマラリア対策. 第8回北陸病害動物談話会, 1990, 6, 石川県内灘町.
- 9) Syafruddin, Arakawa R., Kamimura K. and Kawamoto F.: Host cell penetration by the ookinetes and early development to young oocysts of rodent *Plasmodia* in *in vivo* and *in vitro*. 第46回日本寄生虫学会西日本大会, 1990, 9, 松山.
- 10) 上村 清, 中村正聡, 荒川 良, 岡沢孝雄: パキスタン国境バルチスタンにおける蚊相とその発生源について. 第45回日本衛生動物学会西日本大会, 1990, 9, 松山.
- 11) 岡沢孝雄, 鈴木 博, Kere, N.: ソロモンのマラリア媒介蚊の産卵数. 第45回日本衛生動物学会西日本大会, 1990, 9, 松山.
- 12) 荒川 良, 渡辺 護, 岡沢孝雄, 上村 清: 樹洞性コバヤシヤブカとエセチヨウセンヤブカの卵の孵化刺激について. 第45回日本衛生動物学会西日本大会, 1990, 9, 松山.

- 13) 稲岡 徹, 上村 清: スリランカにおける双翅目アブ科の調査. 第37回日本衛生動物学会北日本大会, 1990, 9, 帯広.

## ◆その他

- 1) 上村 清: 虫さされ. 暮らしと健康 45 (1): 79, 1990.
- 2) 荒川 良: インドネシア・スラウェシ島採集. Lupe 27: 13-27, 1990.
- 3) Syafruddin: Visiting Lindu Valley, an endemic area of snail fever in Central Sulawesi, Indonesia. 学園だより 36: 27-28, 1990.

## 細菌学・免疫学

教授 小西 健一  
講師 坂本 憲市  
助手 河合 幸一郎  
助手 島田 薫  
助手 鈴木 修一郎

## ◆原著

- 1) 佐々 学, 河合幸一郎, 荒川 良: ユスリカ「原色ベストコントロール図説 第三集」21-35, 日本ベストコントロール協会, 東京, 1990.

## ◆学会報告

- 1) 坂本憲市, 山本克弥, モハマト・ハッタ, 島田薫, 小西健一: *Eubacterium lentum* (TYH-11) の感染防御能について. 第36回日本細菌学会総会, 1990, 3, 徳島.
- 2) 山本克弥, 坂本憲市, 小西健一: Azoxy methane (AOM) 誘発大腸腫瘍に対する3種生菌 (*S. faecalis*, *B. mesentericus*, *C. butyricum*) の効果. 第36回日本細菌学会総会, 1990, 3, 徳島.
- 3) 坂本憲市・山本克弥, 森永信一, 島田薫, 小西健一: *Eubacterium lentum* (TYH-11) によるマクロファージ活性化による癌治療の効果について. 第3回富山癌治療懇談会, 1990, 5, 富山.
- 4) 坂本憲市, 山本克弥, 河合幸一郎, 島田薫, 森永秀夫: *Eubacterium lentum* (TYH-11) によるマクロファージの活性化について. 平成2年度北陸腸内細菌研究会, 1990, 6, 富山.
- 5) 山本克弥, 田沢賢次, 森永秀夫, 坂本憲市, 小西健一, 藤巻雅夫: Azoxy methane (AOM) 誘発大腸腫瘍に対する3種生菌の効果(III報). 第49回日本癌学会総会, 1990, 7, 札幌.
- 6) 坂本憲市, 山本克弥, 島田薫, 小西健一: *Eubacterium lentum* (TYH-11) の抗腫瘍活性.